

受賞

おめでとう
ございます
(敬称略)

令和3年度

勝木賞

問い合わせ

学校教育課

☎24・8122

橋

紀仁

(松陽中学校3年)



学校生活では、生徒会長や学級会長、陸上部キャプテンとして集団をまとめ、その力を至るところで発揮してきた。将来は、英語力の向上や他国への理解を深め、世界の人々の役に立つ仕事に就きたいと外交官を志している。

清丸

航乃亮

(松東みどり学園9年)



学校生活では、児童生徒会長や文化祭実行委員などを務め、様々な場面でリーダー性を発揮し活躍した。将来は建築士の道に進み、建物の設計や街づくりに携わる仕事に就きたいと考えている。

令和3年度

サイエンスヒルズこまつ科学賞

問い合わせ

ひとものづくり科学館

☎22・8610

チャレンジ賞

右形

奏汰

(南部中学校1年)



ペットのハムスターが迷路全体の構造を学習できることや、長期間にわたって記憶することを研究し、初めて証明した。小中学生の科学能力の育成を目的とした国の事業「ジュニアドクター育成塾」において研究成果を発表する「サイエンスカンファレンス」で上位入賞。

ホープ賞

西川 帝志 (安宅中1年)

木場 瑛 (金大附属小3年)

辻 観誠 (稚松小5年)

加藤 瑞季 (安宅小6年)

小島美姫瑛 (稚松小5年)

越後 雄介 (稚松小5年)

内野 央輔 (松東みどり学園4年)

村井 心結 (月津小4年)

サイエンス功労賞

(株)小松村田製作所



社会地域貢献活動の一つとして、理科や環境を題材にした教室の開催や、体験展示を行っている。電子部品メーカーの特性を活かした楽しい学びの場を通して多くの子供たちにもものづくりや科学技術の面白さを伝え、イノベーションを起こせる「理科室」人材の育成に努めている。